

**授業概要**

小学校国語科の目的や「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、それぞれの内容について学んだ上で、教材研究や学習指導の方法を学び、学習指導要領の運用や学習指導案の作成の基礎を身に付ける。さらに、小学校教員としての実務経験を活かし、模擬授業を通して、具体的な授業技術や授業省察の方法を学べるようにする。講義だけでなく、グループで課題に取り組み、発表などの授業方法を取り入れる。この授業を通して、児童の言葉の発達を促す国語科授業の具体的な姿を描けるようにする。

**授業計画**

第 1 回	国語科の役割 授業計画
第 2 回	学習指導要領における国語科の目標と内容
第 3 回	「話すこと・聞くこと」の学習内容と教材研究
第 4 回	「話すこと・聞くこと」の学習活動と評価
第 5 回	「書くこと」の学習内容と教材研究
第 6 回	「書くこと」の学習活動と評価
第 7 回	「読むこと」の学習内容と教材研究—文章理解の認知過程—
第 8 回	「読むこと」の学習活動と評価①—説明的文章—
第 9 回	「読むこと」の学習活動と評価②—物語的文章—
第 10 回	「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の学習内容と教材研究
第 11 回	「書写」の指導
第 12 回	情報機器の活用と教材開発
第 13 回	模擬授業①—指導法上の留意点—
第 14 回	模擬授業②—授業省察の方法—
第 15 回	まとめ—実践研究の課題—
第 16 回	定期試験

**到達目標**

- ・学習指導要領小学校国語科の目標と内容について、学年ごとの系統を理解する。
- ・学習者である児童の理解過程を想定し、効果的な授業展開の在り方を考えることができる。
- ・模擬授業の省察を通して、授業実践の基本的能力を身に付けることができる。

**履修上の注意**

毎回出席することが必要。欠席する場合は、その理由を連絡する。  
討論、模擬授業に主体的に参加すること。

**予習・復習**

次時の学習への課題を前時提示するので、必ず、その課題についてのレポートをもって出席すること。

**評価方法**

課題への取り組み(模擬授業振り返りレポート等)40%。期末試験60%

**テキスト**

『小学校学習指導要領』『小学校学習指導要領解説 国語編』文部科学省